

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (南関東)	◎	百貨店（販売促進担当）	それ以外	・2021年10月以降、新型コロナウイルス感染者の減少に合わせて来客数が回復し、月ごとに増加率が伸長し、合わせて売上も伸びている。初売りも前年と比較するとプラスとなっている。しかし、新型コロナウイルスオミクロン株による新規陽性者数の増加と、1月21日からまん延防止等重点措置適用地域となったことで、月下旬になってからは、来客数、売上共に鈍化傾向にある。
	○	一般小売店〔家電〕（経理担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株が流行しているのに、今年に入って来客数が増えている。来店した客は必ずと喋っていいほど買うことが多い。
	○	百貨店（広報担当）	来客数の動き	・前年10月の緊急事態宣言解除直後より来客数は増加傾向にある。ただし、新型コロナウイルス感染第6波の影響が大きくなる可能性もあり、先行きは不透明である（東京都）。
	○	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・回復傾向にあった売上、来客数共に、新型コロナウイルスオミクロン株の急速な感染拡大に伴うまん延防止等重点措置適用の影響が出てきている（東京都）。
	○	百貨店（経営企画担当）	販売量の動き	・緊急事態宣言解除後、順調に売上は回復しており、外出する機会も増えたため、衣料品を始め防寒具の動きも堅調に推移してきた。初商においても、前年と比べて商材もあつたため、初旬の雪の影響はあつたものの明るい兆しが見えていた。その後、新型コロナウイルスオミクロン株の影響に関する報道が増えるに従い、特に、まん延防止等重点措置の適用後は来客数も減少傾向となり、今後の動向に懸念が残る（東京都）。
	○	スーパー（店長）	それ以外	・1月10日以降から、新型コロナウイルスオミクロン株による第6波の影響で、じわじわと売上が伸びてきている。新型コロナウイルスが地域にまん延してきている影響で、巣籠り需要で売上が微増している（東京都）。
	○	スーパー（総務担当）	お客様の様子	・店全体の売上としては4%ほど前年を上回ることができている。食品は若干の伸びであったが、衣料、住まいの品に関しては10%以上伸びている。ただし、前々年比で見ると衣料、住まいの品は元どおりにはなっておらず、食品の売上構成がますます高まっていきそうである。ステイホーム的な商材、食品の精肉や青果などは落ち込んでいるが、外出需要に伴った医療品や簡便食品などは大幅に伸びている。
	○	コンビニ（経営者）	単価の動き	・現在、まん延防止等重点措置が適用されているため、夜の売上が極端に減りつつある。
	○	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・緊急事態宣言の解除後から人流の戻りが感じられ、オフィスや繁華街の店舗で売上、来客数の回復がみられる（東京都）。
	○	衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響があつた前年よりも、各部門共によく売れている。来客数も良くなっている。新型コロナウイルス禍でも人は動いている。
	○	衣料品専門店（統括）	来客数の動き	・成人式、就職活動用のスーツを買い求める客が多い。2年前、入学式のない世代だったので、そうした目的でのスーツを持っていない客が多いのではないかと。
	○	家電量販店（従業員）	単価の動き	・来客数は伸びていないが、高単価商材は動いている。小物や低価格商材はホームセンターや雑貨店で購入する客が増えている。
	○	乗用車販売店（店長）	販売量の動き	・販売量や来客数が増加している。
	○	住関連専門店（営業担当）	お客様の様子	・今後、住宅設備機器の値上げが予定又は予測されており、需要の先食いといえる状況が起こりつつある。その影響で、目先の売上は短期的には伸びていく（東京都）。
○	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・3か月前に比べれば、人の動きも徐々に戻りつつあり、転居に伴うインターネットの契約数も回復の兆しがある。	

○	通信会社（管理担当）	お客様の様子	・営業案件が少しずつ増加している（東京都）。
○	ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・ゴルフ練習場では新型コロナウイルス禍での特需が継続しており、稼働が高い状態である。ただし、グループで経営している飲食店は、まん延防止等重点措置が適用されてから、極端に来店数が減少し、売上が上がらなくなっている。
○	その他レジャー施設〔複合文化施設〕（財務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染第5波の収束により回復傾向がみられたので、感染第6波となる新型コロナウイルスオミクロン株が早期にピークアウトし始めることを願っている（東京都）。
□	一般小売店〔印章〕（経営者）	来客数の動き	・当店は、各店が独立店舗のような形で点在している地域点在型の商店街の中の1店舗である。そのため、集客力がなく寂しい限りである。目的買いである印鑑は非常に低迷しており、立ち直ることは不可能のように感じる。
□	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染者数増加により、また需要が停滞している。
□	一般小売店〔文房具〕（経営者）	来客数の動き	・1月上旬は来客数も売上も上向きであったため、景気の回復が期待できそうであった。しかし、新型コロナウイルス感染者数が急増してきた中旬以降は来街者数も若干減少し、結果として前年並みの売上に落ち着いてしまっている（東京都）。
□	一般小売店〔生花〕（店員）	来客数の動き	・3か月前の10～11月頃はまだ寒さがなかったため、客も今よりはずっと多かった。今の時期は花の持ちも良いが、それにしても寒さと新型コロナウイルスの影響がかなりある。いろいろ考えてはいるが、これからどうなるか心配である（東京都）。
□	一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	販売量の動き	・店頭においては、まん延防止等重点措置が適用された影響で、客の動向が相当変わってきている。ただし、来客数が少なくても単価が上がったり、逆に来客数が多くなっても単価が下がったりといった形で、うまく調整が取れている。また、外商も同様に、ある程度物件等の数が安定してきている。そのようなことから、どちらでもない。
□	一般小売店〔茶〕（営業担当）	販売量の動き	・売上、来客数共に前年より伸びている。
□	一般小売店〔茶〕（営業担当）	販売量の動き	・前月は少しは良くなると回答したが、ここにきて新型コロナウイルスオミクロン株の感染がどんどん広がってきたので、販売も頭打ちになり暇である。先が見えない。特に、会社関係からの注文が来ない（東京都）。
□	一般小売店〔書店〕（営業担当）	販売量の動き	・制限があるなかでも、年度末にかけての受注量は例年と変わらないと感じられる（東京都）。
□	百貨店（総務担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株による感染急拡大に伴い、客の消費行動はより慎重になってはいるものの、以前のような極端な抑制は感じられない。前年と比較すれば紳士、婦人共にファッション関連商材の動きは良いが、景気が良くなっているというレベルではない（東京都）。
□	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・緊急事態宣言が発出されていた前年と比べると、来客数、売上共に大きく伸長している。特に、服飾雑貨や宝飾品、サービス関連などが伸びている。逆に、食料品では前年のようなグロッサリーや生鮮3品でのまとめ買いはなく、客単価が低下し、前年ベースで推移している（東京都）。
□	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・9月末に緊急事態宣言が解除されてから、1月に新型コロナウイルス感染者数が増加するまでは横ばいである（東京都）。
□	スーパー（販売担当）	お客様の様子	・客の様子を見てみると、広告初日の目玉商品やタイムサービスのお買い得品、あるいはポイント何倍の店舗、時間帯などを利用して、同じ物なら少しでも安く買おうという動きが相当見受けられる（東京都）。

<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	単価の動き	・悪い状態がずっと続いているので、3か月前とは変わらないものの、決して良くはない。単価の動きを選んだが、いろいろな価格が上がっているため1点単価は上がっているものの、反比例して買上点数が減っており、客単価はなかなか上がらない状況である。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	それ以外	・気温の低い日が続いているため鍋つゆが売れているが、新型コロナウイルス禍を見据えてカップラーメンやレトルト食品、冷凍食品等の長期保存が可能な商材の動きも良くなってきている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	単価の動き	・売上、来客数は前年並みを維持しているものの、買上単価の上昇がみられない。日々必要最低限の食材しか購入していない上に、買い回りをしている様子もうかがえる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	お客様の様子	・買物の動向に変化がない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・まん延防止等重点措置が適用され、家庭で飲食する人が増えることにより、若干来客数が増えつつあるが、厳しい状況に変わりはない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（従業員）	来客数の動き	・少し良くなってきたように思えたが、まん延防止等重点措置の適用でイートインも使用中止になり、結果的には余り良い状況ではなくなっている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（経営企画担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染症の第6波に完全に突入する局面となっている状況下、前年も大きな波の中で前々年から大きく数字を落としていたが、それと比較すると、意外にも結果は前年を1.5%上回っている。テレビ、カメラ、冷蔵庫、洗濯機等の耐久消費財が好調で、前年を超えている。チャンネル別ではECが堅調で、店舗も首都圏で前年を超えている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・自動車の整備は順調に入っているが、販売が余り芳しくない。前年度に比べて5割減少している。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新車の納期がいまだに短くならないので、受注量は減っていないものの、売上が伸び悩んでいる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	販売量の動き	・前年同月と比較しても台数が伸びていない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で新車の売行きが全体的に鈍っている。これは全世界における半導体の不足によるものである。車は出来上がっていても例えばナビができていないといった場合、ナビを装着した後でないと客に納車で引き渡せないで、販売台数が伸び悩んでいる。新型コロナウイルス禍が落ち着かないことには、今後も売上や景気は横ばいではないか（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（渉外担当）	販売量の動き	・自動車の生産が正常化していないため、見通しが立たない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（統括）	販売量の動き	・各地域にまん延防止等重点措置が適用されているが、販売量は以前と変わっていない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔生鮮魚介卸売〕（営業）	お客様の様子	・どの客も年末年始は例年になく悪かったと言っている。物価の高騰で利幅も取れず、苦しい状況が続いている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（役員）	来客数の動き	・緊急事態宣言が解除され、12月までは新型コロナウイルス感染者数も少なく横ばいだったので、来客数が増え、飲酒も可能になって単価も上がり、営業時間の制限もなく、売上は回復基調であったが、年明けの新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数急増に伴い、来客数が減り、在店時間の減少により売上も減少傾向にある。3か月前はちょうど緊急事態宣言解除前だったので、その頃に近づきつつある（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・まん延防止等重点措置が適用される前日夜の営業は倍以上の忙しさだったが、翌日から客足が半分以下に減っている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の影響で、3か月前と比べても良くないが、この新型コロナウイルスオミクロン株は感染しやすいということで、特に外出が鈍っている。

<input type="checkbox"/>	一般レストラン (経営者)	販売量の動き	・3か月前の10月1～28日までの前年比は、売上76.2%、来客数74.3%である。今月1月1～30日までの前年比は、売上99.4%、来客数100.4%である。前年は1月の売上が悪かったのもある(東京都)。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン (経営者)	単価の動き	・緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が解除されて好転してきたかと思ったが、再び新型コロナウイルスオミクロン株による影響が出始めている。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により、まん延防止等重点措置が適用され、飲食業は影響を受けて来客数が減少している。感染者数が減ってこない、景気回復は難しい。濃厚接触者が増えて、検査結果の判明まで時間が掛かり、またその感染隔離期間と感染者の療養期間も延長されるばかりで、営業しにくい店舗が増えている(東京都)。
<input type="checkbox"/>	その他飲食[給食・レストラン] (役員)	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染第6波の到来により、給食では企業内での規制が強化され、社内におけるパーティー需要が皆無である。通常期の7～8割の水準にまで戻っていた外食では、来客数が伸び悩んでいる(東京都)。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店(従業員)	販売量の動き	・まん延防止等重点措置が適用され、一気に消費動向が下がり、前年比7割程度になっている(東京都)。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店(営業担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響で、ツアーを設定できない(東京都)。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	来客数の動き	・今の新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大によって、客の動きが大変悪くなっている。海外を見ると、1か月くらいでピークアウトしているようなので、ピークアウトに向かえばまた元に戻ってくると思うが、なかなか予想はできない(東京都)。
<input type="checkbox"/>	通信会社(経営者)	お客様の様子	・1月の客からの問合せ件数は、前月比で戸建ては上昇傾向、集合住宅はほぼ横ばい、前年比ではほぼ同等となっている。新型コロナウイルスオミクロン株による影響で訪問拒否や営業キャンセルの発生が増加傾向ではあるものの、今のところ大きな影響はない(東京都)。
<input type="checkbox"/>	通信会社(経営者)	販売量の動き	・半導体不足が少しずつではあるものの改善され、機器を納品できるようになってきているが、以前の状態にはまだ戻っていない(東京都)。
<input type="checkbox"/>	通信会社(局長)	販売量の動き	・当社の新サービスの効果もあり、契約数が伸長してきてはいるが、やはり新型コロナウイルスの感染拡大で営業自体が縮小していくことで結果的には前月、前年と余り変わらない推移となっている(東京都)。
<input type="checkbox"/>	通信会社(営業担当)	お客様の様子	・新規加入、コース変更共に必要最低限の内容を選択する意識は相変わらず強い。
<input type="checkbox"/>	通信会社(経理担当)	販売量の動き	・新規契約の実績がある販売チャンネルが減っており、全体の契約数が減少している。
<input type="checkbox"/>	通信会社(総務担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染急拡大の影響により、訪問営業等の機会が再度減少しており、新規契約獲得件数が伸び悩んでいる(東京都)。
<input type="checkbox"/>	ゴルフ場(経営者)	お客様の様子	・入場者数を前年比で見ると平年並みになっているので、変わらない。
<input type="checkbox"/>	パチンコ店(経営者)	来客数の動き	・前年末まで落ち着きを見せていた新型コロナウイルス感染だが、感染第6波がじわりじわりと拡大し、ウィズコロナで少しずつ回復しかけてきた社会生活や経済活動にも、ここにきて影響を及ぼし始めている。踊り場状態である。
<input type="checkbox"/>	設計事務所(経営者)	お客様の様子	・現在抱えている案件は、今はまだ終わることなく継続中である。
<input type="checkbox"/>	設計事務所(所長)	お客様の様子	・1月ということと、新型コロナウイルスの影響も重なり、全くとっていいほど動きがない(東京都)。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社 (経営者)	来客数の動き	・当社は不動産ディベロッパー業と総合建設業である。当社が都内と関東近郊の保養地などに所有しているホテルの運営状態が非常に悪く、規定の賃料を受け取れていない。新型コロナウイルスの感染者数が大幅に増えているために、Go To Travelキャンペーンも延期になってしまい、このままでは当分不況が続く。また、住宅の売行きも良くない。

□	住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・今月の販売量は目標数字の約93%となったが、受注後に解約になるかもしれないとか、着工までいかないかもしれないという案件まで入れての数字であり、内容が非常に厳しい。3か月前と比べると販売量はそれほど変わらないが、内容が悪くなっている。
□	住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・3か月前と大きくは変わらない。土地の仕入れが厳しく在庫の確保が難しい。販売に関しても、客の動きはあるものの目線が厳しく、ぼつぼつと契約になる感じで、余り勢いが無い。
□	その他住宅〔住宅資材〕(営業)	販売量の動き	・下期の建材需要期としては例年を上回る受注傾向が続いている(東京都)。
▲	商店街(代表者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株による感染者数が激増していることから、商店街や駅周辺の人の流れが大変少なく、激減している。人が出てこないことには商売もなかなか思うようにいかない。
▲	商店街(代表者)	それ以外	・新型コロナウイルスオミクロン株がまん延しているのでも、良いとは絶対にいえない。せっかく息を吹き返しつつあった飲食は直撃を食らっている。リベンジ消費で堅調だった飲食以外にも、夜の客の引けが早く、クレジットカードの取扱高は飲食につられて下がっている(東京都)。
▲	一般小売店〔和菓子〕(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大によりまん延防止等重点措置が適用されてから、来客数が減少している。
▲	一般小売店〔家電〕(経理担当)	販売量の動き	・故障のための購入はそこそこあるが、新型コロナウイルスオミクロン株の影響か、来店客は少ない。新年の挨拶や、訪問活動もしにくい。
▲	一般小売店〔酒類〕(経営者)	来客数の動き	・12月下旬頃から新型コロナウイルスの感染者数がまた増え始めて、客の動きが鈍ったように感じられる。
▲	一般小売店〔眼鏡〕(経営者)	来客数の動き	・正月以降、新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数が急増している影響で、1月中旬から来客数の減少が顕著である。
▲	一般小売店〔傘〕(店長)	来客数の動き	・来客数が1けたの日が増えている。
▲	百貨店(売場主任)	来客数の動き	・年末年始は好調に推移していた来客数も、新型コロナウイルスオミクロン株の急拡大により10%近くマイナスとなっている。まん延防止等重点措置が適用され、来客数も減るなか、客単価が上がる要素がバレンタイン商戦やクリスマス集客だけでは補い切れない(東京都)。
▲	百貨店(総務担当)	来客数の動き	・1月から新型コロナウイルスオミクロン株による感染が拡大していることもあり、来客数が前月に比べて減少してきている(東京都)。
▲	百貨店(営業担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の急激な感染拡大により、まん延防止等重点措置が適用され、外出を控える傾向が顕著になっている(東京都)。
▲	百貨店(店長)	来客数の動き	・全館での来客数は、3~12月期において、前年比106%、前々年比124%で伸長を続けていたが、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大に伴い、1月中旬から伸長率に鈍化がみられている。
▲	百貨店(財務担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により販売量が減少している(東京都)。
▲	百貨店(管理担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大とともに、来客数、購入点数も減ってきている(東京都)。
▲	スーパー(営業担当)	来客数の動き	・こここのところ来客数の減少が続いている。さらに、買上単価も落ち込んできている。このダブルパンチが売上に大きく影響している(東京都)。
▲	スーパー(仕入担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数が急増していることから、来店頻度が減り、必要な物だけ購入するショートタイムのショッピングとなっており、来客数、客単価がダウンしている。

▲	スーパー（販売担当）	お客様の様子	・日用必需品の値上げ、ガソリン価格の高値安定、新型コロナウイルスの感染が拡大し、収束の見通しが立たないことなどから、客の購買動向にプラスの面が見つからないので、景気の回復は見込めない。ただし、新型コロナウイルス感染時の備蓄案内が市のホームページに掲載されたため、関連する食料品、特に飲料水やレトルト食品等の長持ちする食材の動向は良くなっている。
▲	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・売上が落ちている（東京都）。
▲	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で来客数、売上共に3か月前と比べてマイナス10%の状況で、急激に悪化し始めている。
▲	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・近所に土木関係の会社の借上げ社宅のようなものがあるが、そこに勤めている人たちが、仕事がなく帰ってしまっているのか、1人2人とだんだんいなくなり、当店の来客数が減っている。
▲	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・やはりこれだけ新型コロナウイルスオミクロン株の感染者が出てしまい、東京でも1万人を超えるようになってしまうと、週末や夜にほとんど出歩かなくなるので、ショッピングセンターなどに入っている店舗はかなり厳しくなってきた。
▲	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染再拡大により、外出する人が減っているため、来客数も減少している。
▲	コンビニ（商品開発担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響で、できる限り来店回数を減らす動きが起きている（東京都）。
▲	衣料品専門店（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染第6波により、来客数が減少し、対面販売の売上が減少している一方、ECサイト販売については好調が続いている。ただし、ECサイト販売も前年比123%にとどまっている状況で、全体の売上に対する影響を考えると、総じてやや悪いという判断になる（東京都）。
▲	家電量販店（店長）	来客数の動き	・年明けの初売りは前年より売上が良かったが、成人式後は新型コロナウイルスオミクロン株が拡大してきたためか、来客数が大幅に減っている。
▲	家電量販店（店長）	お客様の様子	・全体的に必需品中心の需要となっており、趣味嗜好商材や娯楽向け商材の売行きが良くない。前年秋から比べると、街のにぎわいも落ち着きつつある（東京都）。
▲	家電量販店（店員）	お客様の様子	・まん延防止等重点措置適用に伴い来客数が減少している。
▲	乗用車販売店（総務担当）	それ以外	・半導体の影響により新車の出荷が遅れ、売上にならない。
▲	住関連専門店（統括）	来客数の動き	・外出を自粛している人が結構増えているため、来客数が減少している。
▲	その他専門店 [ドラッグストア]（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染再拡大により、全体の来客数が減っている。特に夜の来客数が激減している。
▲	その他専門店 [ドラッグストア]（経営者）	販売量の動き	・余計な物は買わず、目的の物しか買っていない客が多くなっている。
▲	その他小売 [ショッピングセンター]（統括）	来客数の動き	・年末年始は新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、客の動きも活発であったが、その後は感染拡大傾向が続いたため、長続きしなかった（東京都）。
▲	その他小売 [ショッピングセンター]（統括）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染者数が急増しており、前年度終盤の勢いは失っている。ただし、前年同月よりは良い。新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数が激増しているものの、重症化率が低いということが消費者の心理に影響している。
▲	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・12月の暮れまではフリー客が大分来店していたが、年が明け、新型コロナウイルスオミクロン株の感染が急拡大するとともに、その後入っていた宴会が全てキャンセルになり、200人以上のキャンセルが出ている。来客数もランチ、夜共にかなり減ってきている（東京都）。

▲	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・まん延防止等重点措置が適用されたため、来客数が少なくなるのは必然である（東京都）。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響で東京都内、都内近郊を中心に来客数が減っている（東京都）。
▲	旅行代理店（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染者数が大分少なくなってきたと思っていたが、また新型コロナウイルスオミクロン株の感染が拡大しており、客がなかなか外に出ることができず、客足が遠のいてしまっている、なかなか思うようにいかない。
▲	旅行代理店（従業員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により、予約申込みがストップしている（東京都）。
▲	通信会社（社員）	お客様の様子	・広告の引き合いが途絶えた印象を受けている。来年度の案件がストップしているが、様子見ではないか（東京都）。
▲	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・年明けから契約件数が目標とする数値を下回る日が続いている。新型コロナウイルス感染者数の増加により、一般家庭での消費意欲が減退している。
▲	通信会社（管理担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響で先行きが不透明である。余暇や趣味に時間とお金を掛けるモチベーションは依然として低迷している様子が見受けられる。度重なるまん延防止等重点措置の適用によって緊張感が薄れ、インターネットやテレビなど自宅での巣籠り消費については、思うような販売量に至っていない。
▲	通信会社（経営企画担当）	お客様の様子	・年明け1月ということもあるが、新型コロナウイルスの感染再拡大の影響が出てきているのか、商談数が減少している（東京都）。
▲	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・当社は対面型の営業が多いため、新型コロナウイルスの感染者数が増えているなかでは、営業活動自体が厳しくなっている（東京都）。
▲	通信会社（局長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染者数が増加傾向にあるため、やや悪くなっている。
▲	ゴルフ場（経理担当）	来客数の動き	・まん延防止等重点措置の適用下にあるなかにおいても、コースの稼働率は季節的要因を加味しても悪い状況にはない。一方、新型コロナウイルス感染対策によりレストランは営業形態に制限を設けざるを得ないことから、稼働率、客単価共に著しく低迷している。まん延防止等重点措置と自粛要請だけでは新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数増加に歯止めを掛けることは難しい。巨額の経済損失を伴う行動制限が感染防止にどの程度の効果があるのか検証することなく、機械的に従前どおりの行動制限を繰り返しても感染拡大は回避できず、いたずらに経済損失が膨らむ状況に陥っているといわざるを得ない。
▲	競輪場（職員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの時代において、マーケティングの甘さが露見している。客を呼び込む地上戦よりインターネットの空中戦がメインになっている。足を運んで生で観戦する体験を重要視しているが、エンターテインメントの実施コストと観客数が合わず、苦戦している。
▲	美容室（経営者）	来客数の動き	・周りの子供たちの新型コロナウイルス感染率が高まり、やや雰囲気が悪い。
▲	その他サービス〔保険代理店〕（経営者）	販売量の動き	・販売単価、販売量共に下落している。やはり新型コロナウイルス関連の影響が相当ある。
▲	設計事務所（経営者）	お客様の様子	・現在の受注業務はほぼ完了に近づき、後続案件の相談はあるものの、スタート時期が見えない。4月以降にずれ込む公算が大きいので、しばらく厳しい状況が続く。
▲	設計事務所（所長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が収まったと思ったら、また新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大の影響で、仕事量が少なくなっている。
▲	設計事務所（職員）	それ以外	・新型コロナウイルス禍による生産停滞、原油高、スタグフレーションの気配等、建設及び建築設計業界にもじわじわと悪影響が出てきている（東京都）。

▲	住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・1月は例年より良くないが、更に少し悪い気がする。
▲	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕(経営者)	お客様の様子	・仕事の性質上、相手方と数回会って話を進めなければならないが、新型コロナウイルスの影響によって、仕事相手と会うことが少なくなってしまったため、大きなマイナスとなっている。
×	一般小売店〔家具〕(経営者)	来客数の動き	・1月はいつもそれほど忙しくない。家具業界では入学シーズンの商材として机があるが、やはり販売方法がいろいろと増えたためか、非常に客が少ない。ましてや、ここへきて新型コロナウイルスの影響もあるので、客がほとんど来ない(東京都)。
×	一般小売店〔食料雑貨〕(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染者数の増加に伴い、人の流れが少なくなっている。
×	一般小売店〔米穀〕(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染者数の増え方が異常であるため、人の動きが非常に鈍くなっている。人が動かないために売上も上がってこない(東京都)。
×	百貨店(総務担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染再拡大により来客数が大きく減少し、売上に影響を与えている。
×	百貨店(店長)	来客数の動き	・10月に緊急事態宣言が解除されて以降、ようやく人流も一定程度回復している。2年ぶりの秋物商戦や帰省マーケットに加え、イエナカ需要の継続の2階建てで、12月までは良かったが、1月2週目から大幅に客足が減少している(東京都)。
×	スーパー(経営者)	単価の動き	・商材の値上げが続いているが、客から値上げへの理解が得られず、売れない。
×	スーパー(ネット宅配担当)	販売量の動き	・今まで来客数減少を客単価で補うことで売上を作ることができていたが、客単価が低下したため、大幅に売上が減少している。
×	衣料品専門店(役員)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染者数の増加で、月半ばから入客が少なくなっている。まん延防止等重点措置の適用により、更に来客数が減っていく。
×	衣料品専門店(従業員)	販売量の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響があり、売上が悪いと感じている。
×	その他専門店〔雑貨〕(営業担当)	来客数の動き	・前年12月のV字回復から一転、新型コロナウイルス感染第6波の影響で、年明けから来客数が激減している。1月21日からのまん延防止等重点措置の適用から、客足が更に遠のいている(東京都)。
×	その他専門店〔ガソリンスタンド〕(団体役員)	販売量の動き	・原油高に伴う小売価格高騰により、販売量の低下、買い控えがみられる。燃料油価格激変緩和措置の発動によって価格が下がるとの消費者の誤解や値下げ要求もみられる(東京都)。
×	高級レストラン(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルス新規感染者数が増加し始めた1月から予約の半数以上がキャンセルになり、来客数が激減し、ゼロの日もある。
×	高級レストラン(営業担当)	来客数の動き	・年末から正月3日等に関しては、僅かながら回復の兆しが見えつつあったが、1月に入りまん延防止等重点措置適用の前後辺りから、一気に風向きが変わった。当月売上は28日の段階で前々年比31.7%となっている(東京都)。
×	一般レストラン(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスがまん延し、時短営業をしているので、客がほとんど来ない。夜9時閉店だが、客は全然と行っていいほど来ない。そのため、売上が大体50~60%減少している。大変なことになりそうである。
×	一般レストラン(経営者)	それ以外	・またしても県内にまん延防止等重点措置が出されており、常識で考えれば飲食店では酒も出さない方がよい。そうすると、夜の営業はほぼないに等しく、ランチの売上だけでは今後も含めて相当厳しいものになっていく。
×	一般レストラン(経営者)	来客数の動き	・1月上旬は、東京都内の新型コロナウイルス感染者数が増えたが、その割には週末の夜もそれほど変わらずに客が来店してくれていた。やはりまん延防止等重点措置が適用されてからは、週末の予約も立て続けにキャンセルとなり、予約数がゼロとなってしまったので、また飲食店は厳しい状態になっている(東京都)。

×	その他飲食〔カフェ〕（経営者）	来客数の動き	・正月明けでお金がないことにプラスして、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大、まん延防止等重点措置適用の影響はかなり大きい（東京都）。
×	都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染第6波による感染者急増でまん延防止等重点措置が適用されて以降、客の来館が減り、キャンセルが続出している。また前年と同じような繰り返しで、もう限界を超えている。12月までは少し良くなったかと思ったが、お先真っ暗である。
×	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・前年10月の緊急事態宣言解除から年末年始までは企業単位の忘年会などの開催はほぼなくなったものの、レストランを中心に個人の会食や宿泊などの販売量はほぼ例年どおりまで回復していた。しかし、新型コロナウイルスの感染が拡大するに連れて、予約が激減し、売上も半減、一転して厳しい状況に陥っている。
×	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大に伴い、著しく稼働が落ちている。団体予約も相次いでキャンセルとなっている。
×	旅行代理店（従業員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大の影響で、ほぼ全ての案件がキャンセル若しくは延期となっている。
×	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスオミクロン株の流行で、Go To Travelキャンペーンの再開が延期され、まん延防止等重点措置の適用により旅行のキャンセルが増えている。間際の取消し発生すらキャンセル料も収受できない状況である（東京都）。
×	旅行代理店（販売促進担当）	販売量の動き	・やはり新型コロナウイルスオミクロン株の急激な拡大により国内旅行のキャンセルが相次いだので、今月は厳しい内容になっている。特に、個人の動きが悪くなっている。団体も同様ではあるが、そもそも今月は団体旅行が余りなかった。教育旅行については、まだまん延防止等重点措置の適用中なので実施している学校もあるが、それも厳しくなりつつある（東京都）。
×	旅行代理店（営業担当）	お客様の様子	・前年11～12月にかけて新型コロナウイルス感染が沈静化して、新年に向けて景気回復を大いに期待していたが、年末年始の人流増加に影響したのか、新型コロナウイルスオミクロン株が急激に感染拡大している。まん延防止等重点措置が適用されて以来、客足が止まり、旅行のキャンセルが相次いでいる。
×	タクシー運転手	それ以外	・新型コロナウイルス変異株が収束に向かった1月前半は、やっと経済が動き出したかに見えた。タクシー利用者も増え始め、やれやれと思ったら、今度は新型コロナウイルスオミクロン株が流行し始め、一転して逆戻りし、月後半はまたどん底に落とされた感がある。タクシー利用客もがくっと減り、景気が悪くなっている。日本人は真面目に感染対策に反応するようだと感じている（東京都）。
×	タクシー運転手	お客様の様子	・今月は17日頃から昼間の利用も悪くなってきている。新型コロナウイルスオミクロン株の感染力が強く、驚いている。当然、外出が減ってきており、昼、夜共に利用が極端に少なくなっている。
×	タクシー運転手	お客様の様子	・残念ながら、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大に伴うまん延防止等重点措置の適用とともに、それまで非常に動きが良くなっていたサラリーマンの動きが全く変わり、乗り込みが悪くなっている。加えて、一般客も急速に減り、売上に困っている（東京都）。
×	タクシー（団体役員）	来客数の動き	・年末から年始にかけては新型コロナウイルス感染者数が少なく順調であったが、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大によって急に人流がなくなっている。
×	ゴルフ場（経営者）	単価の動き	・客単価の下落が進んでいると同時に、物価の上昇があいまって、利益の減少が予想される。
×	ゴルフ場（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルス感染第6波が押し寄せてきているなか、出口が見えない戦いで、悪くなっているとしかいえない。

	×	その他サービス [フィットネス クラブ] (マ ネージャー)	それ以外	・新型コロナウイルス感染症の影響がある(東京都)。
	×	設計事務所(経 営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、周りの経済はでたため になっている。新しい仕事はもちろん入ってこないし、こ ちらから新しい仕事に入っていくこともできない。国の入札 の設計案件もほとんど良いものはないし、そういった案件 を探し回ることすらできない。営業ができない。動くこと もできない。何もできない状態ではないか。
企業 動向 関連 (南関東)	◎	輸送業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・受注量が増加し、高単価で受注できている(東京都)。
	◎	通信業(広報担 当)	受注量や販売量 の動き	・今月は明らかに回復基調にある(東京都)。
	○	その他サービス 業[警備](経 営者)	取引先の様子	・まん延防止等重点措置が適用されてから、新型コロナウ イルス対策の警備の仕事が増えている。
	○	その他サービス 業[ソフト開 発](経営者)	競争相手の様子	・空き要員の話もなく、どこも忙しいようである(東京 都)。
	□	出版・印刷・同 関連産業(経営 者)	それ以外	・新型コロナウイルスの感染再拡大を受けてイベント等の 印刷物が相次いでキャンセルされるなど、事業環境が悪化 している。
	□	出版・印刷・同 関連産業(営業 担当)	受注量や販売量 の動き	・印鑑、ゴム印、名刺印刷などを行っている。店頭受けと法 人納入の仕事がある。問屋への支払は、事前に見越して仕 入れるのではないので販売量と直結しているが、通常13~ 15万円くらい支払うところ、今月は12万円ほどで余り変わ らない。会社の設立関係は4件しかなかったが、これも例 年並みで変わっていない(東京都)。
	□	プラスチック製 品製造業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・昨秋以降、新型コロナウイルスの感染状況が少し収まっ てからは受注量が増えつつあったが、ここに来て新型コロ ナウイルスオミクロン株の感染者数が増えてきているので、 動きが止まってしまい、ほとんど状況は変わらなくなっ ている。
	□	金属製品製造業 (経営者)	取引先の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響が続いている現 状で、国内外の設備関係の仕事が少なく、仕事量が減って いる。設備補修等の仕事が続いているので、何とか仕事は している。新規の客先開拓に力を入れているが、なかなか 見つからない。
	□	輸送用機械器具 製造業(総務担 当)	取引先の様子	・自動車メーカーは海外での部品調達が安定しておらず、 突如、稼働停止となることがある。
	□	輸送業(経理担 当)	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大により先行きが不透明で ある。加えて、燃料価格の高騰による影響も懸念される。
	□	輸送業(総務担 当)	取引先の様子	・繁忙期の物量が思っていた以上に増えないことと、燃料 の高騰により、収益が伸びてこない。
	□	通信業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・事業部によって、新型コロナウイルスの影響が良い方に 動いているところと、悪い方に動いているところがある (東京都)。
	□	金融業(役員)	取引先の様子	・12月まではやや上向きの局面だったが、新型コロナウ イルスの感染再拡大を受けてまん延防止等重点措置が適用さ れ、不透明な状況である。
	□	不動産業(従業 員)	受注量や販売量 の動き	・宿泊需要が回復しつつあったが、新型コロナウイルスオ ミクロン株の流行でまた逆戻りしている(東京都)。
□	広告代理店(経 営者)	取引先の様子	・総体的に不動産、建築などは順調に見える(東京都)。	
□	広告代理店(従 業員)	受注価格や販売 価格の動き	・新型コロナウイルス禍の影響がまだ響いており、業務量 が増えていかない。	

□	税理士	それ以外	・夜10～11時過ぎに近隣駅の商店街にある飲食店をのぞくが、新型コロナウイルスの影響もあるのだろうが、客が少ない。中には、若い人たちがマスクも付けず、ソーシャルディスタンスも取らずに笑いながら飲んでいる店もあり、どうなっているのかと思うこともある（東京都）。
□	社会保険労務士	取引先の様子	・助成金や補助金を使いたい会社が多く見受けられる（東京都）。
□	経営コンサルタント	取引先の様子	・中小企業の機械加工、金属加工業については明暗の差が大きい。新型コロナウイルスの影響で部品の入荷が滞った業種については大きく受注が減っているが、そうでない業種では回復傾向である。自動車関連は戻ってきているが、増産でかえって大変である。半導体関連は厳しい（東京都）。
□	その他サービス業 [映像制作] (経営者)	受注量や販売量の動き	・今年度予算の範囲内で、図書館などからの受注は若干増えているが、このところの新型コロナウイルスの急速な感染再拡大によって、また撮影などの仕事が滞っている状態である（東京都）。
□	その他サービス業 [情報サービス] (従業員)	受注量や販売量の動き	・年度末に向かって、若干ではあるが、受注量が増えてきている。
▲	食料品製造業 (経営者)	受注量や販売量の動き	・今月初旬は良かったが、まん延防止等重点措置が適用されてから人出が止まり、来客数が3か月前より減少している。また、新年会の注文が全てキャンセルになっている。
▲	出版・印刷・同関連産業 (所長)	取引先の様子	・年明け早々から、新型コロナウイルス感染第6波の影響で、イベント関連等の印刷物が中止になり、急激に動きがストップしている。
▲	化学工業 (総務担当)	受注量や販売量の動き	・例年この時期は非需要期となる。3か月前は新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、需要の回復が期待できたが、実需が本格的に回復する前に今のような状態になってしまった。
▲	プラスチック製品製造業 (経営者)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で壊滅状態にある口紅容器の受注に回復のめどが立たないことと、前年末から回復傾向にあった医療品容器の受注が、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により、先行き不安定な状況にある。
▲	一般機械器具製造業 (経営者)	受注量や販売量の動き	・先行きが不安定な取引先が多く、廃業を決断する取引先も出てきている。
▲	電気機械器具製造業 (経営者)	受注量や販売量の動き	・やはり新型コロナウイルスの影響があり、今一つ思い切ったビジネスができない。年度末が近いというのに動きが鈍く感じられる（東京都）。
▲	精密機械器具製造業 (経営者)	取引先の様子	・今月上旬から半導体や部品がなく、生産調整が始まっている。さらに、新型コロナウイルスの影響で、従業員確保のための休業調整が始まり、急激に減速している。
▲	その他製造業 [鞆] (経営者)	取引先の様子	・当社の得意先は京都にあり、フリー客と常連客がいるが、とにかく大変な企業努力によって仕事を作り出しており、そのお陰で何とかやっている。
▲	建設業 (経営者)	受注量や販売量の動き	・見積案件がほぼなくなってきた。引き合い物件の話もなく、新築案件では引き合いがほぼなくなりつつある。
▲	輸送業 (経営者)	受注量や販売量の動き	・例年1～2月は取扱量が減少する時期ではあるが、前年を下回る状況にあり、燃料価格の高騰、高止まりの影響も大きく、厳しい年明けとなっている（東京都）。
▲	金融業 (従業員)	取引先の様子	・建設業では、話はあるが受注や工事着手が先延ばしになったりしている。また、全業種にいえることだが、原材料の高騰により利益率が相当に低下している。

	▲	金融業（総務担当）	取引先の様子	・取引先の様子だが、新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数増加に伴い、まん延防止等重点措置が適用され、一時は持ち直してきた飲食業も、再び売上縮小に転じている。運送業は燃料高騰で利益が圧迫されている。新型コロナウイルスの影響で住宅機器設備等、半導体関係部品が不足しており、建売業者や機器販売業者も軒並み売上が減少している。最近の巣籠り需要で住宅の販売も好調だったが、資材不足で工期が遅れている。全体としてはまん延防止等重点措置による影響がかなり出ている（東京都）。
	▲	不動産業（総務担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により、テナントが出勤率を抑えたため、ビル内の人口が減少し、飲食、物販店舗の売上が落ち込んでいる。オフィスが休みになる土日は臨時休業する店舗が増えている（東京都）。
	▲	広告代理店（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株によるといわれている感染急拡大の影響が出始めている。取引先が再び当社への発注に際し慎重な姿勢に転じ、受注の鈍化、見合せ、延期等、案件の先送りが発生しつつある（東京都）。
	▲	経営コンサルタント	取引先の様子	・新型コロナウイルスのまん延により、取引先で予約キャンセル、延期などの影響が出ている。
	▲	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルス感染症の影響から、工業系製造業工場等の取引先の稼働率が下がっており、受注、売上共に前年同期以上に減少している。
	▲	その他サービス業〔ビルメンテナンス〕（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・受注量は変わらないが、人手不足の影響で作業員の募集単価が上がっている分、利益を圧迫している（東京都）。
	×	出版・印刷・同関連産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年1～2月は受注量が少ない（東京都）。
	×	建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・まん延防止等重点措置の適用により経済活動が停滞している。
	×	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・設備投資をしにくい環境であり、価格競争も激しい。さらに、原材料も高騰している。
	×	不動産業（経営者）	競争相手の様子	・年末年始が過ぎてから、新型コロナウイルスオミクロン株の動向が気になっていたが、月半ばから急に増え始めた。感染者数の増加に比例してインターネットの反響、特に店頭の来店客が少なくなっている。ワンルームが特に悪く、駅4分の鉄骨鉄筋コンクリート造り、礼金、敷金0円、1か月フリーレント、6か月4000円引きAD100%のチラシが出ているが、オーナーは大変である（東京都）。
	×	税理士	取引先の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により状況が急激に悪化している。新型コロナウイルス変異株が収束し、やっと景気も回復するかと期待していた矢先で、失意が大きい。新型コロナウイルスオミクロン株が収束するのを待つしかない。
雇用 関連 (南関東)	◎	人材派遣会社（営業担当）	求人数の動き	・求人数は前月比、前年比で大幅に増加している（東京都）。
	◎	人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・製造業からのエンジニア派遣ニーズが高まってきている。
	○	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・求人数は3か月前比で100%、前年同月比で約90%となっている。業界により景況感がはっきりしているが、人材紹介においては前年同月比で2けたの増加となっている（東京都）。
	○	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・各地の大型倉庫の竣工が控えており、入居企業からの問合せ、受注をもらえている。10万円給付事務の入札や、3回目の新型コロナウイルスワクチン接種のための予約受付、注射針の入出庫業務など、新型コロナウイルス関連の需要も堅調である。
	○	人材派遣会社（経理担当）	それ以外	・求人件数、求職者数はここ数か月大きな変動はなく、若干増加傾向にある。新型コロナウイルスの影響で求人数が減少している一方、派遣社員からの契約終了申出数も減少しているため、全体的に派遣労働者数は微増である（東京都）。

○	求人情報誌制作会社（営業）	求人数の動き	・求人数は前年よりも良くなっている。新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数が急増しているが、軽症で済んでいることとワクチン接種の効果により、今までよりも消費活動が活発なのではないか。求人数はやや右肩上がりである。
○	求人情報誌制作会社（広報担当）	採用者数の動き	・周辺企業、同業他社共に中途採用を積極的に行っているが、なかなか採用できずに困っている企業が多い。また、離職者も多く、人材の流動化を感じる（東京都）。
○	新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・ほんの少し、微々たる程度であるが、良くなっている。
○	職業安定所（職員）	採用者数の動き	・有効求職者数の高止まりが続いているが、直近2か月の求人数が前年比でプラスに改善、就職者数も増加に転じ、雇用情勢は上向いている。
○	職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人数はサービス、飲食を中心に増加傾向となっている。また、情報通信も堅調である。新型コロナウイルスの影響による採用控えの反動で正社員の求人数が増加しているが、充足はしていない。求職者の判断が慎重になっているとも考えられる（東京都）。
○	民間職業紹介機関（経営者）	採用者数の動き	・IT系企業を中心に、前年より内々定が早く出されているようである（東京都）。
□	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・年末の繁忙期と比較しても、求人依頼数は減っていない。
□	人材派遣会社（社員）	それ以外	・会社の業績に変化はなく、新型コロナウイルスの影響で周囲の消費動向も数か月前と変わらない（東京都）。
□	人材派遣会社（社員）	それ以外	・新型コロナウイルス感染第6波による特需があり、労働人口減少フェーズにおける衰退が相殺されている（東京都）。
□	人材派遣会社（支店長）	それ以外	・派遣依頼数は堅調だが、派遣スタッフの人手不足感があるため、依頼数に比例した成約数にはならない（東京都）。
□	人材派遣会社（営業担当）	求人数の動き	・まん延防止等重点措置が適用され、年末に回復基調だった求人数が横ばいになっている。今後、緊急事態宣言再発出に至るまで新型コロナウイルスの感染状況が悪化すると、一時的に悪くなる可能性もあるのではないかと。
▲	民間職業紹介機関（経営者）	求職者数の動き	・短期的な採用計画がみられる。現在は求職者数が増えてきているが、目指す求人が少なく、採用数の減少がみられる（東京都）。
▲	学校〔大学〕（就職担当）	周辺企業の様子	・年末から正月にかけて人の動きが増え、一時的に良くなったが、新型コロナウイルスの感染再拡大によりまた落ち込んでいる（東京都）。
×	求人情報誌制作会社（所長）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大で、クラスターなどが発生し、突然募集がなくなったり、人材の募集自体が必要なくなったりと、経済に少し陰りが見えてきている。